

## 会員だより

### ライカム交差点施工中!

会員の皆様、こんにちは、今回は、現在施工している沖縄県土木建築部発注の沖縄環状線道路改良工事を紹介します。

この工事は、北中城村ライカム交差点の改良工事に伴い交差点地下にある古いボックスカルバートを取壊して、新しいボックスカルバートを作る工事です。施工方法はボックスベアリング横引き工法といって、ボックスカルバートを所定の搬入口より吊降し、ベアリングとウインチによりレールに沿って、けん引きしてボックスカルバートを敷設する工法です。特徴は交通量の多い道路地下の作業を、上部の交通を解放しながら施工できます。



既設ボックス取り壊し中

## 株式会社 大寛組 代表取締役社長 大濱 均



ボックス横引き引き込み中

ライカム交差点を通行の際には、地下の事を想像してみてください。また来年春には近くに県内最大規模のイオンモール沖縄ライカムがオープンするそうです。ちなみにライカムとは琉球米軍司令部の通称だそうです。【工事部長 真栄城健一】

り組みとして、新入社員を6月に8名、10月に4名、合計12名を採用しました。弊社ではかつてない採用人数となっております。

6月採用者の教育プログラムは沖建協の「技能工育成マッチング事業」を活用し、約2ヶ月間、関係する学科や実技等の研修を経て社内各部署へ配置され、現在、本格的な技能習得に向け日々励んでいるところです。10月採用者も同様なプログラムを実施しています。今後はこの若手技能者等が育つことにより受注工事のさらなる拡大を目指し、従前の舗装工事はもとより他工種においても良質な「自社施工」ができる施工能力と施工体制を構築していきます。

併せて若手技術者の育成にも取り組んでいくこととしており、若手社員の今後の成長へ期待を寄せているところです。

【工事部長 比嘉肇】



厳しかった研修のひととき!

## 会員だより

### 若手技能者育成への取り組み!

会員の皆様! こんにちは! いつもお世話になります。株式会社第一三興建設でございます。今回は弊社における「若手技能者等育成への取り組みについて」を紹介します。

建設業における技術者・技能者不足が叫ばれて久しい昨今、特に技術者等の高齢化が急速に進み若手技術者等の育成については、業界共通の喫緊の課題となっています。そのような中、弊社は「社内人材育成行動計画」を策定し5年後、10年後を見据えた人材育成を行うこととしております。今年の取



辞令交付式後、山城社長(中央)と記念撮影!

## 株式会社 第一三興建設 代表取締役社長 山城 一三

## 活動報告・トピックス



### ①第98回 道路美化・清掃活動

#### 秋晴れの下、さわやかな汗!

10月21日(火)に、14社、17名の参加を得て第98回道路美化清掃活動を行いました。

当日は、見事な秋晴れとなりました。台風19号の通過後で、道路は枯れ葉、折れた枝などが多く見られました。清掃箇所周辺の奥武山公園は、第38回産業まつりを3日後に控え、テントの仮設工事など大勢の人たちが慌ただしく出入りしていました。産業まつりは、今年で38回を数え沖縄の秋の一大イベントになっています。今年もいろいろ斬新な展示が予定されているようです。今から、楽しみです。



今日もしっかりと回収、きれいになりました!

### 編集委員会から



編集委員  
株式会社 丸政工務店  
工事部長 大城 孝雄  
はいさいぐすーよー  
ちゅーうがなびら

去った9月の沖縄タイムス社の記事



『うちなーぐちの工事用看板』が注目を集めて現場の作業員と地域住民をつなぐ話のネタになったり、注目されることで事故抑制にも効果も上げています。現在は、うちなーぐち(方言)やうちなー文化を大切にしようとする考えが広まっていますが、諸先輩方の学齢期には方言を禁止して標準語教育がなされていて、方言でしゃべると『方言札』を首からぶら下げるバツがあったと聞かされまし



た。昨今、職場にも平成生まれの若者が増えました。年配の職人さんとの会話が方言混じりで、時には方言を翻訳したりして、職人さんも気を使っている姿が見受けられて微笑ましく、職場が明るくなります。

## 今月の予定

- ①第3回企画・広報委員会 支部会議室  
11月4日(火) 11:00~
- ②第99回道路美化・清掃活動  
後半グループ 11月18日(火) 10:00~
- ③平成26年第33回道路技術講習会  
11月25日(火) 13:30~17:00  
[於: 浦添市産業振興センター結の街 3F 大研修室]

た。昨今、職場にも平成生まれの若者が増えました。年配の職人さんとの会話が方言混じりで、時には方言を翻訳したりして、職人さんも気を使っている姿が見受けられて微笑ましく、職場が明るくなります。

これからもうちなーぐち(方言)工事看板で職場や地域の方とのゆんたく・はんたくを大切にしていきたい。



金武町の丸政工務店は10年以上うちなーぐち看板を掲げる。初代の看板は「くぬ先、工事そーいびーくとう 気ちきていあっちみそり。うにいげえさびん(この先工事中です。気を付けて歩いて下さい。よろしく願います)」「沖縄タイムス」の記事から



### 魂をゆさぶるような各リーダーたちの言葉!

浜中診療所・医師 道下 俊一の言葉  
(霧の岬 命の診療所)

「カルテの裏には、その人の人生がある。その裏がわかるようになって、初めて医療ができる」